

一般社団法人戸田市薬剤師会 議事録

記録日	H30.7.24
記録者	芹澤

日時	H30.7.24 13:00～15:00	出席者	染川、野口、武長、相良、伊藤、佐貫、成塚、芹澤
場所	戸田市文化会館 302 会議室		

議 題

1. 会長報告
2. 副会長・委員会報告
3. 各理事・委員会報告
4. 危機管理委員会

会議内容

1. 染川会長より

●8/7 菅原市長と面談する。

●県薬から

- ・ジェネリック医薬品勉強会申し込みがない状況。再検討を。
- ・グループ保険が 100 人加入者がいないと継続できないが、いままだ達していない。
- ・薬と健康の週間に向けて資材を発注しておいた。

●戸田市福祉健康センターHP の相談窓口リンク表医療「戸田市内の薬局を探したい」に戸田市薬剤師会 HP をリンク。

●戸田市社会福祉事業団の評議員に会長の染川が就任。

2. 副会長・委員会報告

武長副会長より

●今年の戸田市健康福祉祭りは 10/7（日）となった。「ことしもお薬相談はやってほしいとの声がある」とのこと。総務委員会をコアメンバーとしてプロジェクトチームを立ち上げることとなった。ブラウンバックに関しても今年も継続して作成、配布を行いポリファーマシー問題に長期スパンで取り組むことを理事間で確認。講演に関しても昨年同様 30 分前後の物を 3 本ほど用意するが、広く会員から募集することとなった。

野口副会長より

●代議員会出席。

<在宅委員会報告>

- アンケート結果を集計中
- 配布用資材作成中
- 在宅応需リスト作成中。
- 戸田中央 HP 医療福祉課に出向き在宅受け入れ薬局や退院時共同指導について意見交換をおこなった。現状病院においても介護の共同指導は多いが、Dr.が入っての共同指導はまだ少ないとの現状を知ることができた。

3. 各理事委員会報告

相良会計より

- 会費の納入はできたが、一部講座を分けなくて振り込んだ先あり。
- 大和薬局については3月退会ということで、今回会費の請求等はない。
- 総務芹澤より会議費の支払いは毎回事➡ある程度まとめて支払い、の打診あり。帳簿上は問題ないとの見解を示す。

伊藤保険委員長より

- 戸田中央 HP 薬剤科長と薬薬連携について話し合い考え方のすり合わせを行った。今年は9月～3回の予定。病院側としても「検査値は提供する」ことを前提に、抗がん剤患者のフォローなどプラスアルファをオンできる関係の構築を目指し年3～4回薬剤師会側と話し合ってきた。野口相談役も含め今後も薬薬連携が形骸化する事のないように、この方向性を継続していく。

佐貫薬学生実務実習委員長より

- 1期終わった。2期も引き続きスズケンの物流、イオン北戸田店でのセルフメディケーション実習も行っていく。
- 指導薬剤師に対し県薬から講習会が行われる。内容は、ガイドラインの周知徹底、手引書の読み方使い方、トライアルの説明となっている。都合で出られない方は出た方より伝達講習を受けていただく。

成塚広報委員長より

- HPの反響メールは今のところ来ていないとのこと。
- 今年も健康福祉祭りでブラウンバック配布予定であるが、去年は名前やロゴを入れずに渡した。継続的に取り組むテーマであるし、「戸田市薬剤師会」とコバトンのロゴを入れて発注する。

芹澤学術研修相談役より

- 9/10 戸田中央総合HP 心臓血管センター内科 湯原幹夫先生
「不整脈の薬物治療について～アブレーション治療・その後の抗凝固療法も含めて」
第一三共様 「リクシアナ錠、リクシアナOD錠に関する最近の話題」

4. 危機管理委員会

●現在の状況としては、戸田市と以前かわした協定書が一枚あるのみ。

<問題点の抽出>

- ・協定書の中身に具体性がない。
- ・なにか起こる前の備えについて抜け落ちている。
- ・薬剤関連でいえば、戸田市立市民医療センターが薬剤の備蓄先であり拠点となる。では薬剤師会はどのようなスタンスで市民を支えていくのか？

<今後の検討内容>

- ・ことが起きた時に「こういうことが要請される」という事をはっきりさせるべく議論を行政・医療多方面に広げていく（市側の担当の方にお越しいただいて現在の体制と薬剤師会の位置づけ、任務について説明して頂くことに委員会全会一致で賛成）。
- ・緊急時伝達指揮系統の確立。
- ・災害地域への支援。
- ・災害復興支援。
- ・市側の担当の方にお越しいただいて現在の体制と薬剤師会の位置づけ、任務について説明して頂く。

(参考) 成塚理事より東京都文京区の危機管理及び対策について具体的な取り組みを教えてくださいました。文京区では人口に対する薬剤師の人数が少ない事情もあるようですが、行政との契約から取りきめ、実際の訓練までしっかり行っているそうです。

決定事項

- 10/7 戸田市健康福祉祭りへの積極参加
- 9/10 学術講演会実施
- 危機管理委員会において、行政担当者の出席要請

検討事項

- 会営薬局開設に向けて行政との継続交渉。
- 学校薬剤師委員会組織と規約、新人の発掘育成。
- 戸田中央総合病院薬剤科との薬薬連携の深化
- 蕨市薬剤師会との連携。
- 戸田市行政との連携。市民に見える活動。
- 実習生の参加できる薬剤師会事業
- デットストックの会員薬局間の取引
- 危機管理の問題点の検討と早期の運営マニュアル、ガイドラインの作成